

件名 **川下中学校区「地域マップづくり」** 8月19日(金) 主催 川下地域教育ネット協議会

－ 子供たちによる危険度評価 － (ブロック名:A02)

愛宕小4年生、愛宕小出身の川下中2年生、両校の先生・保護者、及び自治会長さんなど合計約120人が参加して行われました。参加者は12ブロックに班分けし、見通しの悪い交差点や側溝・水路、公園・空地など危険が潜む箇所や地域の名所など良いところをチェックシートへマーキングしました。

この取組みにより、子どもたち目線で危険(衝突や墜落など)を予知することや、地域の良さや魅力を知ることができました。

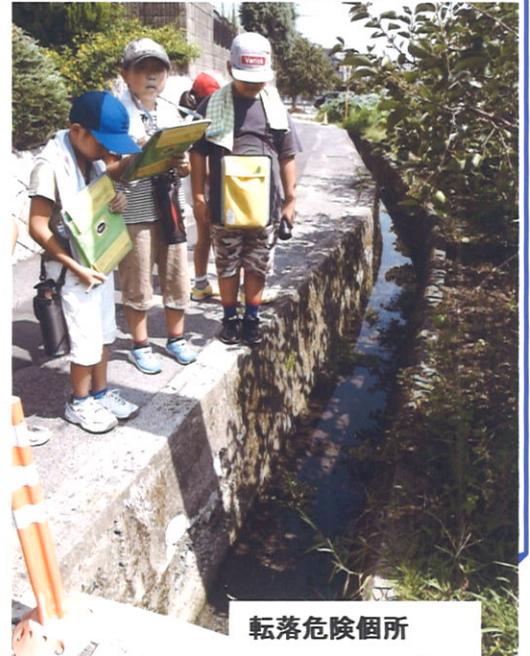
また、A02ブロックでは地域の良さを見出すことは難しかったですが、昔(江戸時代)吉川藩が構築した尾津干拓の用水路の名残りが今も残っている話をさせていただいたことは良さの一つでした。



地域を調査中の第2グループのみなさん(小学生、中学生、教員、保護者、自治会長さん)



開会行事で沖村愛宕地区自治会連合会長の挨拶



転落危険箇所